

# 日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2021年3月9日 火曜日

## Autonomous Database上のAPEXの管理者パスワードが同期しない

Autonomous Database上のOracle APEXでワークスペースを作成した後に、管理者ユーザーでワークスペースにサインインするときと、アプリケーションにサインインするときで、パスワードが異なることがあります。

これはマニュアルの

### Restrictions and Limitations for Oracle Application Express with Autonomous Database

に記載されている、以下の制約がその理由になります。

- Authentication scheme used to access App Builder ("Database Accounts").

アプリケーション・ビルダーの認証には、**Database Accounts**が使用されます。ですので、データベースのユーザーとして設定されているパスワードを使って認証されます。Oracle APEXでユーザーが作成したアプリケーションは、デフォルトで**Application Express アカウント**であるのが通常です。

簡単に確認してみます。

最初にワークスペースとスキーマを同時に作成します。

管理サービスにサインインします。説明にあるように、Autonomous Databaseの管理者(ADMIN)パスワードを使用してサインインします。

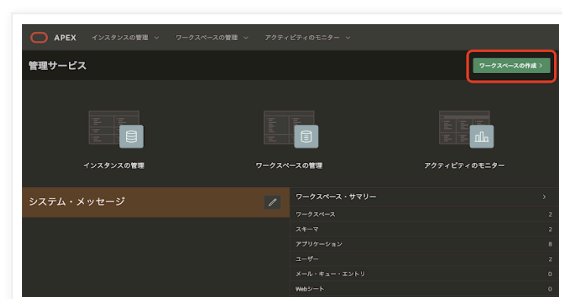
最近、気がついたのですが、**パスワードを表示させるオプションがありました**。右端のチェックのアイコンの下に**目のアイコン**が隠れています。



チェックのアイコンを外して、目のアイコンをクリックする(カーソルが指になります)とパスワードが表示されます。



管理サービスにサインインして、**ワークスペースの作成**を行います。



**データベース・ユーザー、パスワードおよびワークスペース名**を指定します。ここで指定したデータベース・ユーザーとパスワードで、データベースのユーザーが作成されるのと同時に作成されたワークスペースに同名のApplication Expressアカウントも作成されます。

作成したワークスペースにサインインします。ワークスペースにサインインする際は、データベースのユーザーとして認証されます。

ワークスペースに登録されているユーザーを確認します。ユーザーとグループの管理を開きます。

ユーザーTESTWORKSPACEの存在が確認できます。

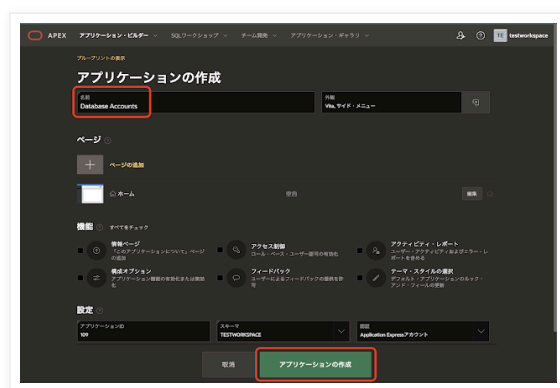
ユーザーTESTWORKSPACEを開いてみます。パスワード(ワークスペース・ユーザー・アカウント・リポジトリに対してのみの認証用)と記載されています。



作成したアプリケーションの認証スキームがApplication Expressアカウントであれば、ここで設定したパスワードが使用されます。

テストのために"ItsWorkspaceUser1234"と設定しておきます。

さらに、名前をDatabase Accountsとして、空のアプリケーションをひとつ作成します。

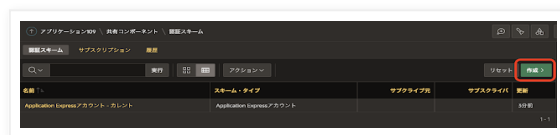


認証スキームをApplication Expressアカウントからデータベース・アカウントに変更します。

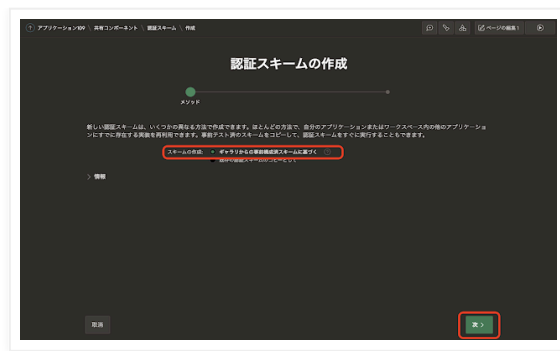
共有コンポーネントから認証スキームを開きます。



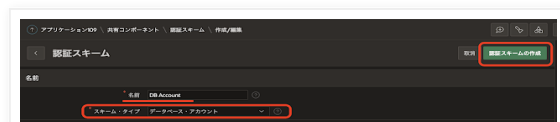
新たに認証スキームを作成します。



スキームの作成として、ギャラリーからの事前構成スキームに基づくを選択し、次に進みます。



名前は任意ですが、ここではDB Accountとしています。スキーム・タイプにデータベース・アカウントを選択します。認証スキームの作成をクリックします。



作成された認証スキームは即座にカレントに設定されます。



このアプリケーションは認証スキームがデータベース・アカウントになったので、ワークスペースの認証と条件は同じです。

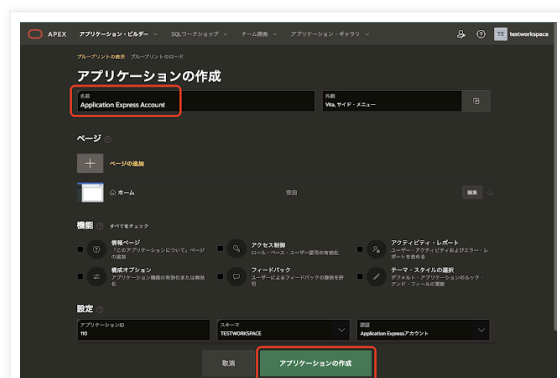
SQL Developer Web、またはSQLclなどでAutonomous Databaseに管理者ユーザーADMINで接続し、テストのために、データベース・ユーザーTESTWORKSPACEのパスワードを"ItsDatabaseUser1234"に変更しておきます。

**SQL> alter user testworkspace identified by ItsDatabaseUser1234;**

User TESTWORKSPACEが変更されました。

SQL>

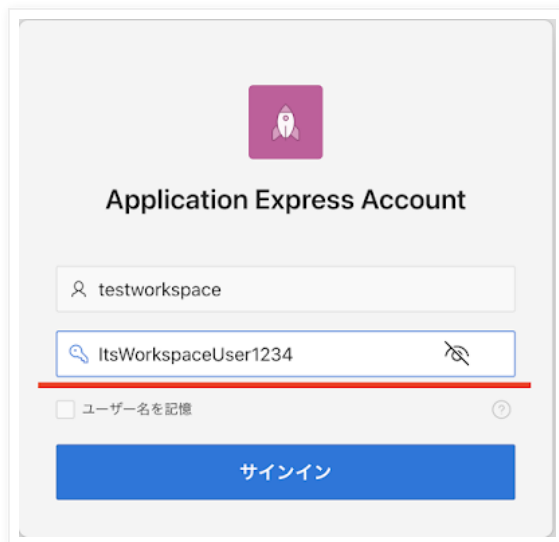
もうひとつ空のアプリケーションを作成します。名前をApplication Express Accountとします。



認証スキームのデフォルトは**Application Expressアカウント**なので、このアプリケーションの認証スキームは変更しません。

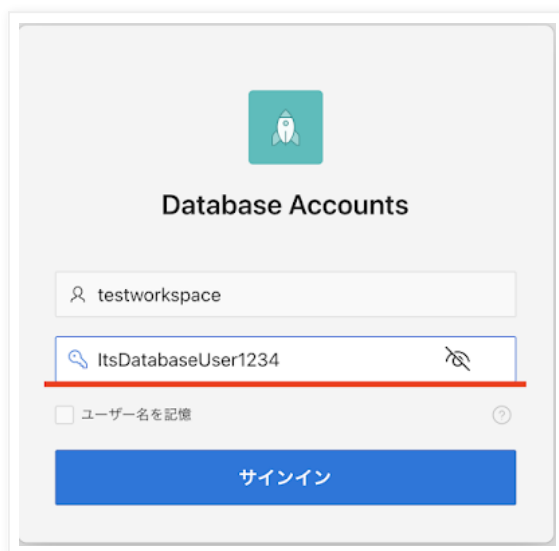
両方のアプリケーションを実行して、ユーザー認証が成功するパスワードを確認しましょう。

Application Express Accountのアプリケーションは、ワークスペースの**ユーザーとグループの管理**を開いて変更したパスワードです。



サインインが成功することを確認します。

Database Accountsのアプリケーションは、データベース・ユーザーとして指定したパスワードです。



こちらもサインインが成功することを確認します。

現状は以上になっていて、データベース・ユーザーのパスワード変更はワークスペース・ユーザーのパスワードに反映されず、その逆も然りです。パスワードは正しく入力しているのに、認証が拒否される際に参考にしていれば幸いです。

ちなみに、Oracle APEXのアプリケーションはデータベース・ユーザーでは接続しないため（SQLの実行はDBMS\_SQLパッケージを使用し、その際に引数としてスキーマ名を与える）、データベース・

ユーザーのパスワード変更の影響を受けません。

完

Yuji N. 時刻: 17:06

共有

---

<

ホーム

>

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

**Yuji N.**

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。  
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.

---